

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第6回武蔵村山市長期総合計画審議会
開 催 日 時	平成22年6月29日（火） 午前10時00分～12時00分
開 催 場 所	市民会館（さくらホール）会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：磯野会長、諸江副会長、伊豆元委員、井上委員、内野委員、榎本委員、陰山委員、中澤委員、松田委員、山本委員 欠席者：なし 事務局：企画政策課長、企画政策課主査（企画政策G）、同課副主査（同G）、コンサルタント（2名）
議 題	1 開 会 2 報告事項 （1）第5回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本計画（素案）について （2）その他 4 閉 会
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	○第5回会議要旨について ・一部加筆が必要との意見あり、次回の会議で確認する。 ○次回の審議会日程について ・平成22年7月30日（金）午前10時から開催する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	1 開 会 （副会長）出席者が過半数を超えているので会議は成立する。傍聴はなし。会長は10分ほど遅れるということなので、先に始める。 2 報告事項 （1）第5回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について （委 員）「災害時における商業施設との連携も行われているのでは」という記述があるが「大規模商業施設との連携が必要である」という趣旨であった。 （委 員）昔遊びの伝承について「なかなか興味を示さない」とあるが、逆の意見もあったはずである。 （会 長）会議要旨については、一部表現の不足があり、委員に加筆してもらい、次回確認する。 3 議 題 （1）第四次長期総合計画基本計画（素案）について （事務局）基本計画の構成は、施策一覧のとおりである。本日はそのうち第3章、第4章について議論いただきたい。 （会 長）前回出された意見についてどのように進めているのか。 （事務局）最後にまとめて意見を反映させたものをお示ししたい。 －資料説明－ 《第1章・第2章について》 （委 員）今日の資料に入る前に、前回のテーマについておさらいするようになっていたはずである。 （会 長）第1章、2章について何か御意見があれば意見をお願いします。

- (委員) コミュニティに関することだと思うが、イオンモールが渋滞を引き起こしているというマイナスに対し、まちづくりにおけるプラスに結び付けられることもあるのではないかと。大分の湯布院では、商業施設の駐車場を利用して、トラックによる朝市が開催されている。
- (委員) 朝、ドックラン的に活用されているのを見たことがある。
- (会長) 今の具体的な提案は議事録に残すとして、大規模商業施設との連携として何か記述する必要があるか。
- (委員) 隣接する町の大規模店舗はまちと連携している。町への寄附を行っているという話も聞いたことがある。
- (会長) 寄附については、施設の成り立ちの違いもあると思うが、どこかに大規模商業施設や流通施設と市民との協働による活性化について記述してもよいか。
- (委員) 以前、三越時代は農協との提携もあった。現在、イオンモール内に村山コーナーを設置できないか協議中である。
- (委員) 石川県では軽トラ市というものも聞いたことがある。
- (委員) 本市でも、イオンモールの駐車場を開店前に防災訓練やテロ対策訓練の会場に利用された。
- (委員) 一方で、身近な場所で買い物ができるように、団地周辺道路を歩行者天国にして、安心して買い物ができる空間とするなども考える必要がある。
- (委員) ファミリーサポートセンターとは何か。
- (事務局) 預けたい人と預かりたい人との仲介の場ととらえている。
- (委員) 男女共同参画は子育て支援の要素の一つか、何か横刺しして示す必要があるのではないかと。
- (委員) 放課後子ども教室、ファミリーサポートセンターの活用は子育て支援につながるのではないかと。
- (委員) 男女共同参画の推進が子育て支援につながるという表現をどこかに入れる必要がある。

《第3章について》

- (会長) コミュニティづくり、社会教育と言う視点で何か御意見を。また目標についてはもう一度全体的に見直す必要がある。
- (委員) P.56 の評価3の現況 100%で目標が 100%というのが気になる。また評価1では回数減を目標とするのか。評価指標を整理して欲しい。
- (委員) 学校教育は他の項目と比べて、具体策が細かく出ている。他の分野もこのくらい、具体策を示したほうがわかりやすい。
- (委員) 太陽光パネルの設置は教育の観点か、環境の中で処理すべきなのか、他の分野と具体的なレベルが違う、ここまで出す必要があるのか。
- (委員) 小中一貫校は本市の学校制度として目標とするところなのか。他の地域では、小中一貫校はクラス数等の関係から難しいところが多いようだが。
- (委員) 一貫校は難しい課題も多いが、小中連携は、地域と連携した学校づくりを展開する仕組みである。必ずしもすべてが一貫校を目指すというものではない。
- (委員) 小中一貫校の小学生と小中連携校の小学生とは具体的に何が違うのか。
- (委員) 全てのカリキュラムではなく、一部の教育課程で連携を図っている。また、村山学園をモデルケースとして、成果を検証し、教育の中で生かしていく。
- (委員) 市民懇談会の提言の中に「全市小中一貫校」という記述があり、市と

	<p>してそれを受けていくのかと思った。</p> <p>(委員) P54③特別支援教育の推進は誤解を招く表現である。世の中の流れでは、ノーマライゼーションという意味で一般教育の中で、障害のある子どもを取り込む、障害者に寄り添う等が求められている。</p> <p>(委員) 水飲み栓直結給水事業とは何か。</p> <p>(事務局) 学校の水道を水道管に直結する事業だが、細かすぎる内容である。</p> <p>(委員) この事業をはじめ、学校施設・設備の整備の中には細かすぎる内容があり、学校衛生の推進としてまとめればよいものもある。また、施策の順番等も考慮する必要がある。</p> <p>(委員) キャリア教育とは、社会の変化に対応した教育のことか。</p> <p>(委員) キャリア教育を載せるより、子どもを育てることが大切という教育が必要ではないか。</p> <p>(委員) 親と地域が学校をつくっていくという視点が必要である。開かれた学校づくりが最初ではないか。特に、個別の施策を示すのではなく、公立小学校の教育理念が必要である。現在の子どもたちには主体性がなく危機感を持っている。</p> <p>(委員) 最近、生活感がなく、地に足の付いていない社会感覚のない子どもが増えているのを実感している。本市の教育が一人前の人をつくることを目指すべきである。</p> <p>(委員) 「社会教育」と「生涯教育」との違いはあるのか。</p> <p>(委員) コミュニティ活動について社会教育等であまり考えられていない。</p> <p>(委員) 生涯教育の中に社会教育があるべきものなのではないか。</p> <p>(委員) 例えば前回出ていた昔遊び等もここにも入ってくる。現在の生涯学習は「高齢者+団塊世代」の教育という整理になっている。</p> <p>(委員) 人権教育など、すべて一体にしても良いのではないか。まずは親の責任からである。</p> <p>(委員) 一環として生涯学習として扱われている。今はワークライフバランス等といった。</p> <p>(委員) 他市では「社会教育」と「生涯学習」はどのように整理されているのか。</p> <p>(事務局) 担当部署として「社会教育」は市が積極的に取り組むもの、「生涯学習」は市民主体で行政が支援するものという認識で分けている。</p> <p>(委員) 今は「教育」をトータルでとらえる時代になってきているのではないか。</p> <p>《第4章について》</p> <p>(委員) 新青梅街道の拡幅については、市民は確実にモノレール導入に近づいているという感覚でとらえているが、それに比べ市の積極性が見られない。</p> <p>(事務局) 「市民の会」との連携の立場を取っている。具体的に指標を上げるとなると要望活動を年1回以上という結果になってしまう。</p> <p>(委員) 「市民の会」の活動が活発になっているのは事実である。都からも感触は感じられる。拡幅＝モノレールではないにせよ、第一歩であるとの認識を持っている。</p> <p>(委員) (5)のモノレールの項目を前に出すべきである。目標については、何か他の指標を立てる必要がある。</p> <p>(委員) 沿線関係市町との連携は市がやれることではないか。都へのアピール度も高まるのではないか。</p> <p>(委員) 市のあらゆる組織が連携して行政の本気度を見せる必要があるのではないか。</p>
--	--

	<p>(委員) P. 63②都市計画道路名称は、市道なのか都道なのかわかりにくい。書き方の整理が必要である。</p> <p>(委員) 「歩いて生活できるまちづくり」の視点が少ない。また子どもやお年寄りの目線も必要である。</p> <p>(委員) モノレールが通らないときのまちづくりの視点は必要ないのか。</p> <p>(委員) 公園緑地の項目で、災害に加え、生態系等の環境の視点や道路の中に街路樹の視点が無いのが気になる。</p> <p>(委員) P. 66 図の中に記述されていない公園があり、図を修正する必要がある。</p> <p>(委員) 観音寺緑地の公有地のデータはあるか。残堀川の水辺緑地は環境に非常に大切なことである。</p> <p>(委員) 「公園・緑地」であれば、明確な目標を載せるべきではないか。</p> <p>(委員) グリーン購入とは何か。</p> <p>(事務局) リサイクル商品を購入することである。</p> <p>(会長) 今回の内容で特に意見があれば事務局まで連絡をしていただきたい。また、第5回議事録については次回に確認する。また、あと2回ということでもあるので、これまで出された意見を整理して、次回に提示してほしい。</p> <p>(2) その他</p> <p>(会長) 次回は7月30日(金)午前10時からとする。</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>	<p>傍聴者： <u> 0 </u> 人</p>
-------------------------	---	--------------------------------

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)</p>
--------------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>企画財務部 企画政策課 (内線：372)</p>
--------------	-----------------------------

(日本工業規格A列4番)